

令和 7 年 6 月 23 日
担当：井上（70 期）

60 周年記念行事

防衛大学校少林寺拳法部は、今年度で 60 周年を迎えることができました。つきましては、60 年間に支えてくださった OB の方々や防衛大学校関係者の方々、少林寺拳法連盟の方々に感謝の意を示すべく、令和 7 年 6 月 21 日（土：防衛大学校）、防衛大学校少林寺拳法部は、60 周年記念行事を開催いたしました。

55 名の OB の方々、3 名の日本女子体育大学の方々、9 名の関東学生 OB 会連合会/同友会の方々、そして防衛大学校学校長、副校長を始めとする、防衛大学校 VIP の方々にお越しいただき、素敵な時間を過ごすことができました。

全般日程は以下の通りです

6/21（土）

第 1 部：1315～1415 防衛大学校ツアー

第 2 部：1430～1515 演武会

第 3 部：1600～1800 懇親会

第 1 部

第 1 部は、防衛大学校ツアーを行いました。OB の方々に、現在の防衛大学校を見学してもらうことによって、帰属意識を更に高めて頂き、同時に学生時代を振り返っていただく機会をつくることを目的として実施しました。

近年の防衛大学校は、変換期にあり、不測の事態に適切な判断を下せる人間を重要視する時代となりつつあり、学生の視点も昔と比べ、変化しています。新たな視点で考える学生の学校紹介は、OB の方々に新鮮に映ったと考えております。

屋上をご案内した際、OB の方々は記念撮影をされる方が多かった印象です。昔と変わらない小原台をご覧になって、学生時代を思い返されたと語られていました。

学生舎内をご案内した際は、新たに各部屋に設置された冷蔵庫や、女子学生フロアの追加、学生の人数の増加に興味を持たれており、昔との変化に驚かれていた印象です。

ツアーを通して、OB の方々に、たくさんの講評をいただきました。特に、「学生時代を思い出した」「昔との変化に驚かされた」とのお声が多く、充分に楽しんでいただけたと思います。



写真 第1部 ツアー風景

第2部

第2部は、演武会を行ないました。70期政権下の現在の防衛大学校少林寺拳法部の演武を披露することで、OBの方々に、伝統の継承を示し、今後の少林寺拳法部に期待して頂くと共に、学生時代の校友会活動を思い出していただく場として活用していただきたく実施しました。

総合体育館北の壁に、歴代の少林寺拳法部員の木札が飾られております。OBの方々は、体育館に入った際、自分の木札を見つけられ、少林寺拳法部に入部されてすぐに行われる、木札授与式のことを思い出され、喜んでおられました。部に所属していたことが形となって残っていることは、この上なく嬉しいことであるとも語られておりました。

各学年の演武披露についてご紹介いたします。

新たに入部した1学年は、龍王拳第一系を行ないました。少林寺拳法において、最初に習う、基本中の基本の法系で、単独演武においては、有段者でも締めを使用するほどの代表的なものでもあります。1学年は皆、発展途上であるため、級や段をもつ拳士に比べると、技術面においては劣るかもしれませんが、少林寺拳法の礼儀作法や気合に関しては人一

倍意識していたため、OBの方々の心を揺らす演武ができたと確信しております。OBの方からも、「1年生は元気があっていい、部全体が明るく見える」とのお褒めの言葉を頂きました。

2学年は、単独演武、組演武を行ないました。各人、最終目標である全日本学生大会に目を向けているので、決して完成度の低くない、気迫のこもった演武を披露してくれました。OBの方々には、「基本基礎がちゃんとできている」「自分たちが茶帯だった時のことを思い出して懐かしい気持ちになった」との言葉を頂きました。

3学年、そして現政権である4学年は、全員黒帯で有段者です。私を含め、彼らは、少林寺拳法部の代表である自覚を持っているため、この行事のため、部外に出して恥ずかしくない演武を心掛け、練習を重ねてきました。OBの方々からも、「大学から始めたとは思えないくらい上手い」「さすが黒帯」との言葉を頂き、私達の励みとなりました。



写真 第2部 演武披露

第 3 部

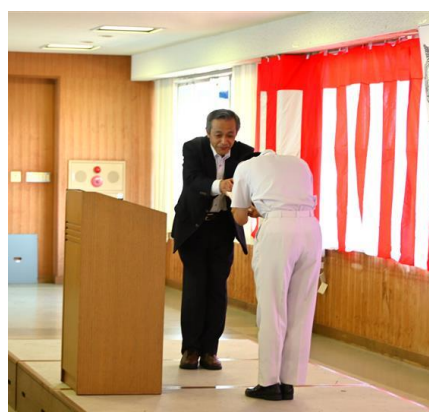
第 3 部は、懇親会を行ないました。

防衛大学校少林寺拳法部を支えてくれた全ての方々に感謝を示すと共に、今後の防衛大学校少林寺拳法部の益々の発展と皆様のご健勝を願う気持ちを新たにする良い機会となりました。

OBの方々には、部隊で起こった面白い話や失敗談、また学生の間や部隊に行ってからやっておいたほうが良いこと、心掛けなど様々なお話を聞かせていただき、学ばせていただきました。

奥平会より、支援金のほうを頂きました。防具やマットの改修に使わせて頂きます。現役学生として嬉しい限りです。（写真は奥平会副会長 24 期佐藤秀幸様よりの目録授与式）

60 周年記念行事の締め行事として、円になって皆で逍遙歌を歌いました。OBの方々から、「何十年たっても、覚えているものだ」とのお声を耳にしました。逍遙歌を覚えてたての 1 学年から、防衛大学校を卒業して数十年になる OBの方々まで、皆で声を張って歌うことで、会場全体の防衛大学校に対する帰属意識が高まっていくのを感じました。OBの方々の期待を背負って、これからもより一層、前向きに修練に励んでいきたいと感じました。



逍遙歌合唱！

写真

第 3 部 懇親会



防衛大学校少林寺拳法部創部60周年記念式典 記念写真

記念行事全体を通して、OBの方々が、防衛大学校を、そして防衛大学校少林寺拳法部のことを大切に思ってくださっていることが身に染みて感じられました。OBの方々のご支援のおかげで私達が活動できている、ということを忘れずに、これからも元気に活動が続けてまいりますので、これからも防衛大学校少林寺拳法部をよろしくお願いいたします。

最後に、60周年記念行事に関する写真、動画をInstagramに掲載いたしますので、以下のリンクからご視聴いただければ幸いです。

https://www.instagram.com/nda_shorinjikempo?igsh=MXlwb3JzZDJtZWw3&utm_source=qr